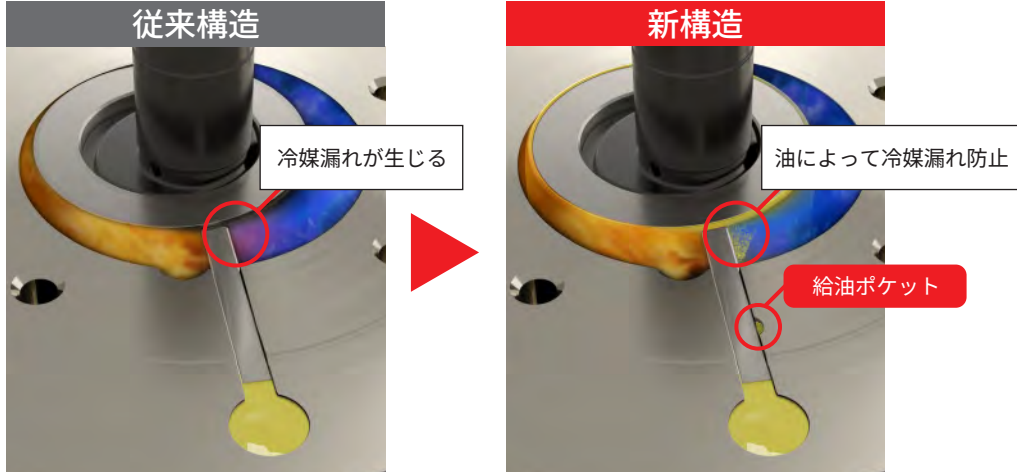


### 1. 小能力帯でのエネルギー消費効率を高める手段

超低回転時の効率を高めるための給油機構（給油ポケットを新規に追加）

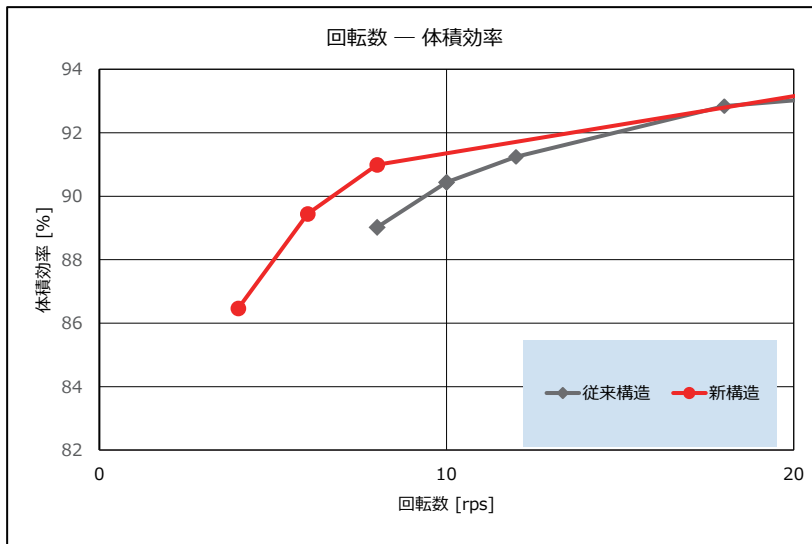


隙間ができ、  
冷媒ガスの漏れが発生。

給油ポケットから潤滑油が流れ、  
冷媒の漏れを防ぐ。

### 2. 効率化のアウトプット

\*給油ポケット有り無しでのコンプレッサー回転数、体積効率の比較



※小能力時高効率型コンプレッサー搭載ルームエアコンディショナーの判別方法

#### 判別（1）

①小能力運転において、効率向上効果が認められる方式を搭載し、小能力の連続運転（定格能力の約10分の1程度）が可能で、小能力域でのエネルギー消費効率が高くなること及びその原理が、カタログあるいは公開資料（本資料）に明記されている。

②第3者が小能力時高効率型の機構や手段を確認できる方法（本資料）が公表されていること。

#### 判別（2）

JISC 9612:2013 付属書 B の方法により最小能力試験を行い、冷房及び暖房の最小能力が、定格能力の10分の1未満である。（当社カタログにて記載）

※判別方法：「建築物のエネルギー消費性能に関する技術情報」平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能に関する技術情報（住宅）現行版 第四章 第3節 ルームエアコンディショナー 付録 C.C.2.2( 国立研究開発法人建築研究所 R03.04.01 公開 ) より。